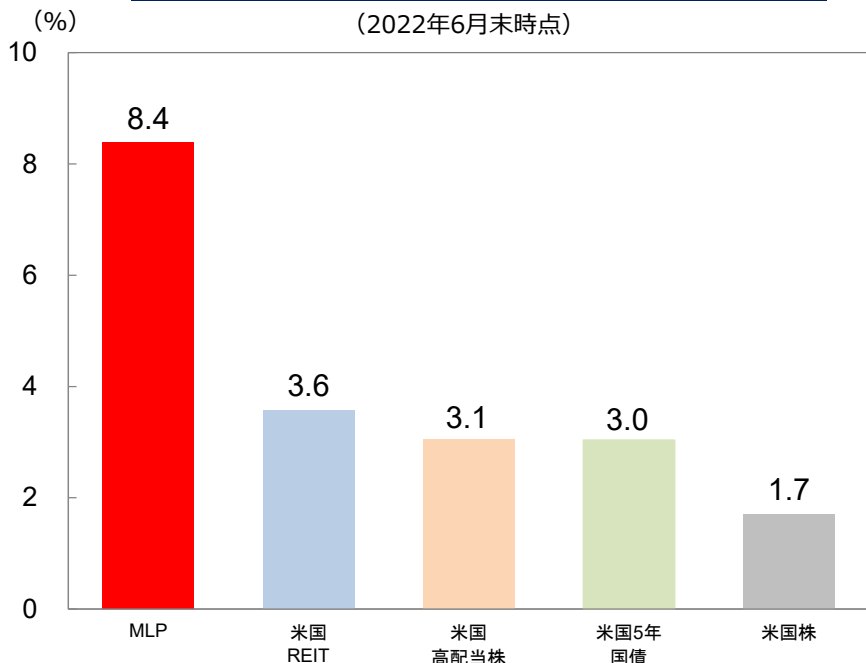




米国MLPは他資産と比較しても相対的に高い配当利回り

- MLPの利回りは8%台と、米国株や5年国債利回りと比べて高い水準にあります。
- MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とは、米国で行われている共同投資事業形態の1つです。主に天然資源などのパイプラインや貯蔵施設に投資を行い、その利用料を収益源として投資家に配当を還元する仕組みです。一般的に、エネルギーの貯蔵、輸送を行う中流事業は景気変動の影響を受けにくい、と言われています。

米国各資産の利回り比較



(出所) ブルームバーグ

※MLP：アレリアンMLP指数、米国REIT：FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、米国高配当株：S&P高配当貴族指数、米国株：S&P500指数

エネルギーMLPの事業形態と収益構造の特徴

MLPの主流

- 上流 (アップストリーム)**
 - 主な収益変動要因は、**資源価格**と**需要**
 - 収益はエネルギー価格や需要の影響を **比較的受けやすい**
- 中流 (ミッドストリーム)**
 - 主な収益変動要因は、**輸送する資源の量**
 - 生活必需品であるエネルギーの消費量は、景気変動の影響を **比較的受けにくい**
- 下流 (ダウンストリーム)**
 - 主な収益変動要因は、**資源価格**と**需要**
 - 収益はエネルギー価格や需要の影響を **比較的受けやすい**

(出所) 各種資料



MLPは米国の他資産と比較し、相対的に高い利回り水準。一般的に、MLP事業の中でエネルギーの貯蔵、輸送を行う中流事業は景気変動の影響を比較的受けにくい傾向。

次号はMLPのパフォーマンスとバリュエーションをご紹介します

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレートン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている見解、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●フランクリン・テンプレートン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。